

工房 夢来夢来

む く む く

かわらばん

第3号 平成8年2月7日 発行
☎ 52-3329 発行責任者 田内 勝枝

寄稿

工房 夢来夢来で感じる事

去る9月からスタートした工房・夢来夢来を何回か訪れて見て、いつも感じる事はこれこそ私の思っている施設ではないだろうか！ということである。そこには小人数ではあるが、工房に仕事に来る人も、仕事を指導するボランティアの人も皆さんが明るく、意欲をもってそして何よりも共感を覚えるのは田内さんを中心に皆さんで相談しながら物事が進められているので、ここにいる一人一人が主役という意識を皆さんから感じ取れる事なのです。この様な雰囲気、工房を出て生活している社会においても醸し出す事が出来ればそれが今盛んに叫ばれているノーマライゼーションの実現に他ならないと思っています。

私が送迎している愛子さんがある日婦りの車の中で「私がここで作った物がお店で売られるようになるとは夢にも思わなかった。」と。

そうなのです。工房・夢来夢来では、物を作り出す喜び、色々な知識を得られる喜び、そして多くの素晴らしい人達と接する事の出来る喜び……等沢山の喜びを得られる場所なのです。

そして、そこには人として生きている事の充実感が満ち溢れているのです。私は愛子さんとはもう一年以上のお付き合いになりますが、愛さんが夢来夢来に通い出してから、私がハンディキャプで愛さんの家の前に着くと愛さんのお父さんが玄関へ出てお礼を言って下さるのです。

お母さんがお礼を言うて下さることは普通でしたが、お父さんは今までになかった事なのです。多分、愛さんが夢来夢来に通い始めて一番喜んで下さってるのはお父さんなのではないでしょうか。

私はこの事を夢来夢来の皆さんとそれに携わっているボランティアの皆さんにお伝えすると共に、更に充実した工房の実現も近い事と確信しております。そして、今私が一番気にしていることは未だ家庭内に籠っている何らかのハンディを持っている方がこの様な工房のある事を知って下さって、一人でも多くの方が夢来夢来での作業に加わって欲しいと言う事です。

その事により、自分自身に大きな展望が広がるからです。

ボランティア 大野 博

レッツゴー！

田中愛子

私たちがいつでも心
燃やしているんだ そうさ
君にも聞こえるだろう あつい鼓動が
生きているから レッツゴー！
大きな気持ちで レッツゴー！
泣いてばかりじゃつまらない
チャレンジしようよ もっと
勇気をだそうよ もっと
がんばる仲間

私たちが楽しい仲間
いっぱい紹介するよ
陽気な仲間がそろって語り合おうよ
生きているから レッツゴー！
大きな気持ちで レッツゴー！
恥ずかしがっちゃつまらない
笑顔になろうよ
素直（はだか）で生きよう もっと
ゆかいな仲間

ひとりではみなはひとりの力
それぞれの命が大切だから
生きているから レッツゴー！
大きな気持ちで レッツゴー！
家にひとりじゃつまらない
お日様あびよう
強くなろうよ もっと
みんなが仲間



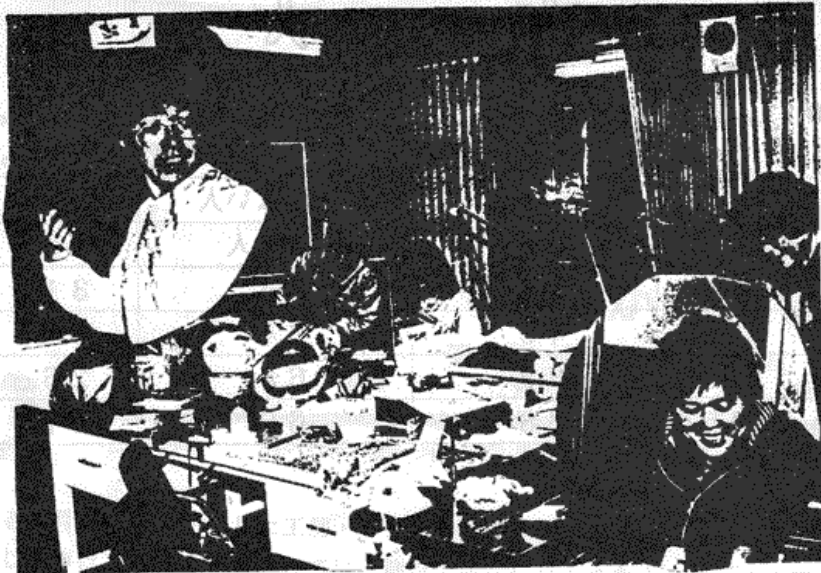
◆ 工房『夢来夢来』での出来事 中田 亜由美

工房『夢来夢来』は、昨年9月にできました。

火ようびは、休みですが、その他は毎日やっているの、通っています。

いろんな作業をやりながら、いろんな人と会えるのでうれしいです。今年1月17日に、北海道から施設の先生が見学に来てくれました。みんなでワイワイやりながら作業風景や喫茶談話室などを見てもらい、楽しいひとときを過ごしました。

これからも楽しい事がいっぱいあると思うので、がんばりたいと思います。



◇『工房 夢来夢来』軌道にのる!とTV取材

狭山ケーブルテレビが昨年の12月15日(金)に『工房夢来夢来』に取材にきてくれました。

『工房夢来夢来』の作業風景と『夢来夢来談話室』に日高養護学校の生徒と先生がちょうど来ていたところを取材にこられて平成8年1月にTV放映されました。

『工房夢来夢来』の作業作品が市役所内福祉の店『アミー』に展示販売され好評です。作品は、アクリルタワシ、籐工芸のカゴ、草木染めのマフラーやコースター、編み物のマフラー、まつぼっくりのXマスリースなどです。

『工房夢来夢来』では昨年の12月13日より『夢来夢来談話室』がオープンされました。

オープン初日から青い実学園の先生、日高養護学校の先生や生徒、さやま苑、かしわ苑に入所している人達、など大勢の方達がコーヒー・紅茶を飲みながら、おしゃべりを楽しみました。

オープン初日から7日間でなんと!のべ人数88人がきてくれました。

◆ 「工房 夢来夢来」に、こんなに多数の人が来所されました。
のべ人数です。

	障害のある人	障害のない人	送迎
7年9月	66人	87人	46人
10月	51	85	31
11月	49	64	31
12月	39	68	26
1/29まで	38	60	21



寄贈いただきました。ありがとうございました。

洗濯機1台

(社会福祉協議会)様

洗濯機1台

(池田浩)様

絵1つ

(古賀七生)様

ワープロ東芝ポ1台

(秋田実)様

コピー用紙 (B-5 500枚 B-4 1000枚)(米山公子様)

編集後記

みんなのいろいろなアイデアと、ほんの少しの手助けで、わたしたちは何にでも挑戦しています。

当たり前前を当たり前前。こんな気持ちを大切にしたいです。